

【テーマ3】 絶えざる議会改革

めざす方向

絶えずそのあり方を検証し、改革に努める議会の取り組みをサポートし、全国でもトップレベルの議会改革を目指す。

絶えざる議会改革の推進

<今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール等）>	<何をどのような状態にするか（目標）>	<進捗状況（取組結果）>
<p>● 選挙権年齢引下げを契機に、議員が高等学校に出向き、高校生と直接意見交換等を行い、議会への関心や政治参加の意欲を高める取組みとして、「大阪府議会出前講座」を開催する。</p> <p>（スケジュール） 5月：1回目の開催 6月：広報委員会での事業検証 7月～：2回目以降の調整、開催</p>	<p>◇ 活動指標（アウトプット） ・高校生を対象とした出前講座を順次開催。本講座の幅広い年齢層への展開を含め、広報委員会での取組み・議論をサポートする。</p> <p>◇ 成果指標（アウトカム） （定性的な目標） ・情報公開の透明性や住民参加度を高める新たな施策を展開・検討するとともに、議会の機能強化に資する取組みの継続により、議会活動の認知度や広聴機能を向上させる。</p> <p>（数値目標） ・全国トップクラスの改革の実現を目指す。</p>	<p>○ 選挙権年齢の引き下げを踏まえ、若者の政治に対する理解を高めるとともに、府議会活動のPRを行うため、高校生を対象とした出前授業の実施をサポートした。 ・実施5校：参加者数1,247名 5月：住吉高校 9月：枚方支援学校 12月：枚方なぎさ高校 1月：和泉総合高校（定時制） 2月：阪南高校 ・毎回実施したアンケートでは、参加者の70%以上が「政治への関心が高まった」と回答。</p> <p>○ 府議会として初めて、一般府民向けの出前講座を、防災イベント（津波・高潮ステーション）とタイアップして開催した。 ・3月、参加者数95名</p>

【部局長コメント（テーマ3総評）】

<取組状況の点検>	<今後の取組みの方向性>
<p>当初の目標を、ほぼ達成することができました。</p>	<p>引き続き、情報公開や住民参加度を高める施策、議会の機能強化に資する取組みの継続により、大阪府議会の議会改革の認知度をさらに向上させ、全国トップレベルの議会改革の推進を目指します。</p>

自己評価

ほぼ達成